

ソフトウェア早見表

活用!

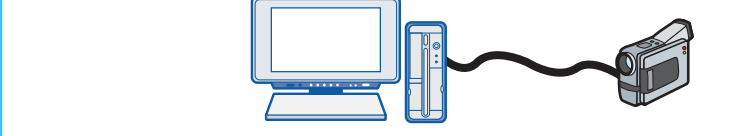
本紙では付属ソフトウェアを使用した基本的な書き込みを行う方法を、目的別にご説明しております。詳細な説明については、各ソフトウェア付属のオンラインマニュアルやヘルプファイル等をご参照ください。
なお、ソフトウェア操作上の不明点などにつきましては、ソフトウェアメーカーへお問い合わせください。(お問い合わせ先につきましては裏面をご参照ください。)

DVDビデオを作りたい!



使用するソフトウェア ↓

①パソコンに動画ファイルを用意しておくか、DVカメラをつないでおきます。



②デスクトップ上に作成された、「PowerProducer」のショートカットアイコンをダブルクリックします。



③「PowerProducer」が起動するので、最初の画面で「ムービーディスクの作成」というボタンを押してください。



④「ディスクタイプの選択」ウィンドウで「DVD」を選択し、→ をクリックしてください。



DVDビデオを再生するには



使用するソフトウェア ↓

①デスクトップ上に作成された、「PowerDVD」のショートカットアイコンをダブルクリックします。



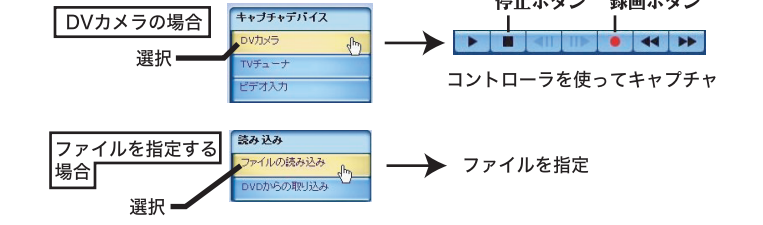
②「PowerDVD 5」が起動し、右の画面が表示されます。鑑賞するメディアをドライブにセットしてください。



③自動的に映像の再生が始まります。
※映像の再生が始まらない場合は、操作パネルの▶ ボタンをクリックしてください。

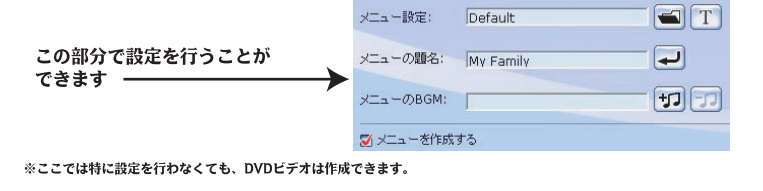
⑤「読み込み/キャプチャ」ウィンドウが表示されます。

- ・DVカメラからキャプチャする場合は「キャプチャデバイス」に「DVカメラ」を選択し、画面右側の「録画」ボタンで録画を行います。
- ・あらかじめ動画ファイルを用意している場合は、「読み込み」で、「ファイルの読み込み」をクリックしてファイルを選択します。

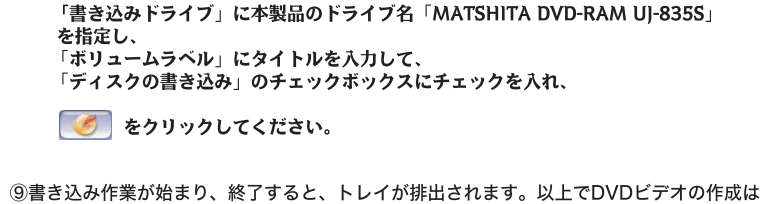


⑥ 作業が終わったら → をクリックしてください。

⑦プレビューウィンドウが表示されるので、必要に応じて設定を行い、→ をクリックしてください。



⑧「書き込みの設定」ウィンドウが表示されますので、ドライブにメディアをセットして、「書き込みドライブ」に本製品のドライブ名「MATSHITA DVD-RAM UJ-835S」を指定し、「ボリュームラベル」にタイトルを入力して、「ディスクの書き込み」のチェックボックスにチェックを入れ、▶ をクリックしてください。



⑨書き込み作業が始まり、終了すると、トレイが排出されます。以上でDVDビデオの作成は終了です。
※書き込みにかかる時間は、動画ファイルの容量により異なります。

操作パネルからは、再生時の各種設定が可能です。

操作パネル



音量を調整する場合
停止する場合

注: CPRM技術でコピー保護されたデジタル放送番組を録画したディスクを再生する場合は、はじめにインターネットに接続して、認証動作を行う必要があります。

音楽CDを作りたい!



使用するソフトウェア ↓

①デスクトップ上に作成された、「B's Recorder GOLD BASIC」のショートカットアイコンをダブルクリックします。

②補助メニューから「リッピング」ボタンをクリックします。

③著作権についての警告メッセージが表示されますので、内容を確認し同意する場合は、「はい」ボタンをクリックします。

④使用可能なドライブが複数台接続されている場合には、ドライブ選択画面が表示されます。本製品のドライブ名(下記参照)を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

⑤「リッピング」ウィンドウが表示されます。ここで音楽ファイルを作成する音楽CDを本製品にセットすると、音楽CDの情報が表示されます。オリジナル音楽CDとして作成したい曲を選択して、「開始」ボタンをクリックします。

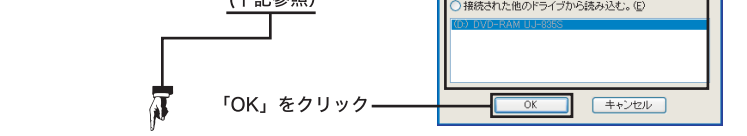


⑥「書き込み設定」ウィンドウが表示されますので、書き込み速度をご確認の上、「開始」ボタンをクリックしてください。

⑦音楽ファイルの保存が行われ、終了すると以下のメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックし、本製品のイジェクトボタンを押して音楽CDを取り出してください。

⑧「リッピング」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じてください。

⑨書き込みが完了すると、完了ウィンドウが表示され、CDが排出されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



メディアの書き込みを行う際、ドライブ側ではベリファイを行いません。大切なデータの書き込みを行う場合は、「ベリファイ」および「コンペア」にチェックを入れてください。

⑩「音楽CDの作成」ウィンドウで、先ほど保存した音楽ファイルを選択し、ドラッグ&ドロップで指定した後「開始」ボタンをクリックします。

⑪右のメッセージが表示されたら、CD-Rメディアをセットしてください。

⑫「書き込み設定」ウィンドウが表示されますので、書き込み速度をご確認の上、「開始」ボタンをクリックしてください。

⑬書き込みが完了すると、完了ウィンドウが表示され、CDが排出されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

著作権上の注意

音楽CDの複製は著作権法の範囲を逸脱しないようご注意ください。市販の音楽CDやデジタル音楽放送などから音楽ファイルを作成する場合、私的利用を目的とする私的複製の範囲に限定されます。不特定多数への配布を目的に複製を行うことは、著作権法により禁じられていますのでご注意ください。

手順

①デスクトップ上に作成された、「B's Recorder GOLD BASIC」のショートカットアイコンをダブルクリックします。

②補助メニューから「リッピング」ボタンをクリックします。

③著作権についての警告メッセージが表示されますので、内容を確認し同意する場合は、「はい」ボタンをクリックします。

④使用可能なドライブが複数台接続されている場合には、ドライブ選択画面が表示されます。本製品のドライブ名(下記参照)を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

⑤「リッピング」ウィンドウが表示されます。ここで音楽ファイルを作成する音楽CDを本製品にセットすると、音楽CDの情報が表示されます。オリジナル音楽CDとして作成したい曲を選択して、「開始」ボタンをクリックします。

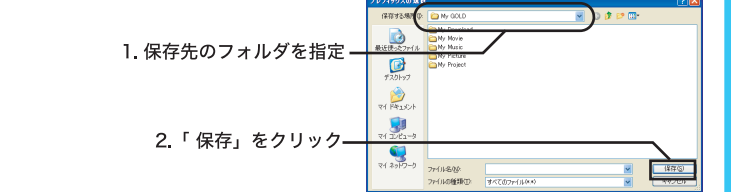
⑥「書き込み設定」ウィンドウが表示されますので、書き込み速度をご確認の上、「開始」ボタンをクリックしてください。

⑦音楽ファイルの保存が行われ、終了すると以下のメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックし、本製品のイジェクトボタンを押して音楽CDを取り出してください。

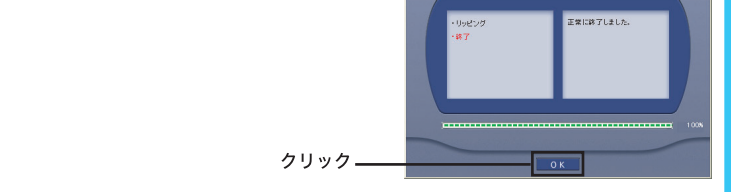
⑧「リッピング」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じてください。

⑨書き込みが完了すると、完了ウィンドウが表示され、CDが排出されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

⑥音楽ファイルを保存するフォルダを指定するダイアログが表示されますので、フォルダを指定し、ファイル名を入力して「保存」ボタンをクリックします。



⑦音楽ファイルの保存が行われ、終了すると以下のメッセージが表示されるので、「OK」ボタンをクリックし、本製品のイジェクトボタンを押して音楽CDを取り出してください。

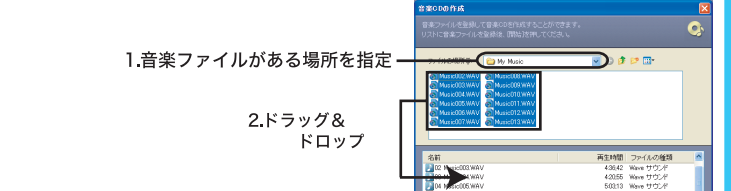


⑧「リッピング」ウィンドウの「閉じる」ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じてください。

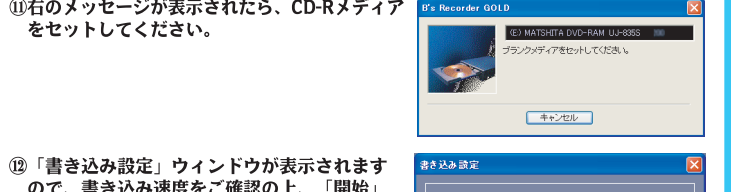
⑨補助メニューから、「音楽CD」ボタンをクリックしてください。



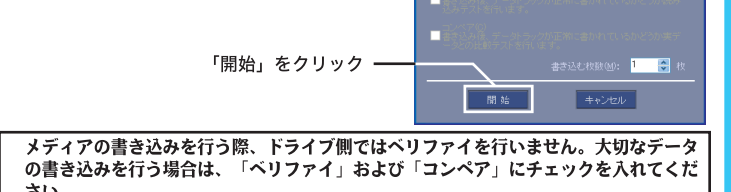
⑩「音楽CDの作成」ウィンドウで、先ほど保存した音楽ファイルを選択し、ドラッグ&ドロップで指定した後「開始」ボタンをクリックします。



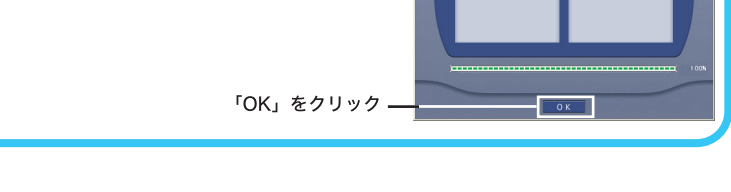
⑪右のメッセージが表示されたら、CD-Rメディアをセットしてください。



⑫「書き込み設定」ウィンドウが表示されますので、書き込み速度をご確認の上、「開始」ボタンをクリックしてください。



⑬書き込みが完了すると、完了ウィンドウが表示され、CDが排出されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



パソコンのデータをDVDにコピーしたい!



使用するソフトウェア ↓
B's Recorder GOLD BASIC

ヒント
CD-RやCD-RWメディアへコピーすることも可能です。

手順

①デスクトップ上に作成された、「B's Recorder GOLD BASIC」のショートカットアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリック

②補助メニューから「環境設定」ボタンをクリックします。



クリック

③環境設定のプロパティウィンドウで、「ドライブ設定」タブを選択して、「使用中のドライブ」欄で書き込みドライブのドライブ名「DVD-RAM UJ-835S」を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。



1. 「ドライブ設定」タブを選択

2. 本製品を選択

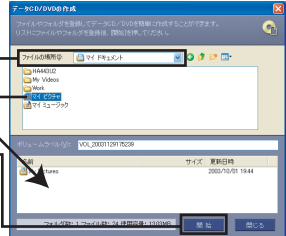
Windows Me、98 Second Edition、2000をご使用の場合、同じ名前のドライブ名が2つ選択可能となっていますが、マイコンピュータ上でCD-ROMとして登録されているドライブを選択してください。

④補助メニューに戻ります。「データ」ボタンをクリックしてください。



クリック

⑤「データCD/DVDの作成」ウィンドウが表示されます。「ファイルの場所」で書き込みを行いたいデータがある場所を選択し、表示される一覧から、ファイルまたはフォルダを選択し、下のリストにドラッグ&ドロップして、「開始」ボタンをクリックしてください。



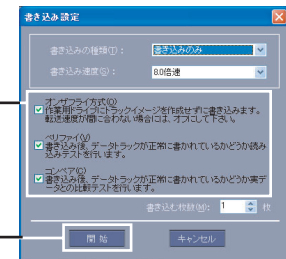
1. 場所を指定

2. ドラッグ&ドロップ

3. 「開始」をクリック

※リストには複数のファイル・フォルダを別々の場所から登録することができます。

⑥「メディアをセットしてください」というメッセージが表示されたら、書き込みを行うメディアを本製品にセットしてください。



1. 全ての項目をチェック

2. 「開始」をクリック

メディアの書き込みを行う際、ドライブ側ではベリファイを行いません。大切なデータの書き込みを行う場合は、「ベリファイ」および「コンペア」にチェックを入れてください。

⑦書き込みが始まります。書き込み中は以下のウィンドウに進行状況が表示され、正常に終了すると「正常に終了しました。」と表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。



「OK」をクリック

以上で、データDVD/CDの作成は終了です。

いざという時のためにWindowsのシステムをまるごとバックアップしておこう!



B's ラク〜だ! バックアップ

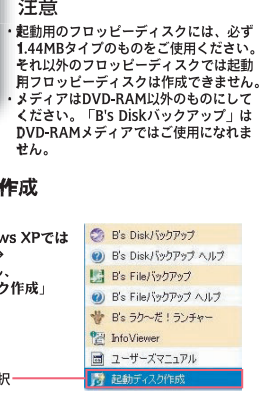
手順

1. リストア用起動ディスクの作成

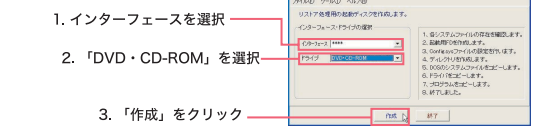
1-1 「スタート」→「プログラム」(Windows XPでは「すべてのプログラム」)→「B.H.A.」→「B's ラク〜だ! バックアップ」を選択し、表示されるリストの中から「起動ディスク作成」を選択してください。

ヒント
・B's ラク〜だ! バックアップを使用してシステムをバックアップしておけば、万一システムがクラッシュしたときも、バックアップしたときと同じ状態にシステムを復活させることができます。

注意
・起動用のフロッピーディスクには、必ず1.44MBタイプのものでご利用ください。それ以外のフロッピーディスクでは起動用フロッピーディスクは作成できません。
・メディアはDVD-RAM以外のものにしてください。「B's Diskバックアップ」はDVD-RAMメディアではご利用になれません。



1-2 以下の画面が表示されます。インターフェースの欄で、リストア時に使用するDVD/CDドライブの接続方式を選択し、ドライブに「DVD・CD-ROM」を選択して「作成」ボタンをクリックしてください。

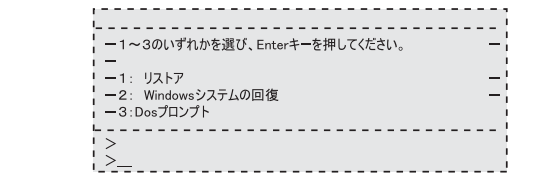


1-3 右のメッセージが表示されたら、フロッピーディスクドライブに書き込み可能なフロッピーディスクをセットして、「OK」ボタンをクリックしてください。

1-4 確認のメッセージが2つ表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

1-5 書き込みが終了したら「終了」ボタンをクリックしてください。

1-6 作成した「リストア用起動ディスク」が正しく機能するかを調べます。「リストア用起動ディスク」をフロッピーディスクドライブに挿入した状態で、パソコンを再起動してください。



このメニューが表示された場合は、リストア用起動ディスクをドライブから取り出し、パソコンの電源を切ります。これでテストは完了です。「2. 起動ドライブのバックアップ」へおすすみください。

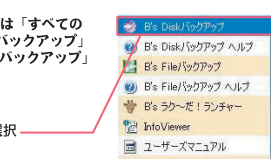
※表示されない場合は、パソコン側のBIOS設定でFDDの起動順位を1番に設定してください。BIOS設定に問題がなく、メニューが表示されない場合は、作成した「リストア用起動ディスク」をいったん取り出して、パソコンを再起動させ、「起動ディスク作成ウィザード」から、「ツール」→「オプション」を選択し、オプション2〜オプション4の設定を試してみてください。

ソフトウェア使用上の注意

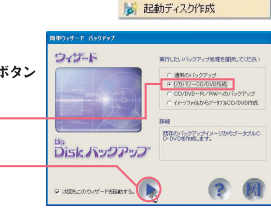
- ・市販されているDVDビデオタイトルをバックアップすることはできません。
 - ・市販のDVDプレーヤーの中には、DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RWの各メディアに対応していないものがあります。ご使用のDVDプレーヤーで本製品にて作成したDVDビデオが再生可能かどうかは、DVDプレーヤーの取扱説明書をご確認ください。
 - ・DVDメディアにはラベルを貼付しないでください。メディアの回転バランスが悪くなり、読み込み/書き込み時のトラブルの原因となることがあります。
- B's Recorder GOLD BASICについて**
- 「B's Recorder GOLD BASIC」を使用してPCデータを追記書き込み可能な状態でメディアに書き込んだ場合、そのメディアはWindows XP、Windows 2000 (ServicePack3以降) でのみ読み込みが可能となります。
- B's CLiPについて**
- ・「B's CLiP」は、他社製のパケットライティングソフトと同時に使用できません。他社製のパケットライティングソフトがインストールされている場合は、そのソフトをアンインストール (削除) する必要があります。
 - また、Windows XPで、エクスプローラ上の書き込み機能を使用する場合は「B's CLiP」をインストールしないでください。この2つの機能も重複して使用することはできません。
 - ・「B's CLiP」でDVD+RWメディアに書き込まれたデータは、DVD+RWメディアへの書き込みに対応した製品以外のドライブでは読み出すことができません。これはDVD+RWメディアへの書き込みに「Random Access方式」が使用されているためです。

2. 起動ドライブのバックアップ

2-1 「スタート」→「プログラム」(Windows XPでは「すべてのプログラム」)→「B.H.A.」→「B's ラク〜だ! バックアップ」を選択し、表示されるリストの中から「B's Diskバックアップ」を選択してください。



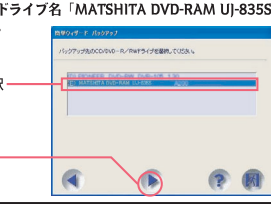
2-2 簡単ウィザードが起動します。「リカバリー-DVD/CDの作成」を選択して「次へ」ボタンを押してください。



2-3 バックアップするディスクを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

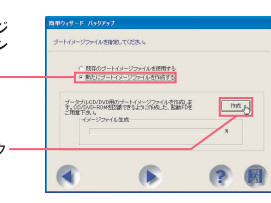


2-4 ドライブを指定する画面が表示されます。本製品のドライブ名「MATSHITA DVD-RAM UJ-835S」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

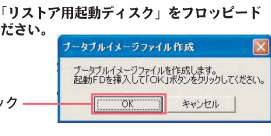


※Windows Me、98Second Edition、2000をご使用の場合、上のドライブ指定画面で、同じ名前のドライブが2つ表示されますが、指定するドライブはマイコンピュータ上で、「CD-ROM」のアイコンで登録されているものを選択してください。

2-5 右の画面が表示されます。「新たにブートイメージファイルを作成する」を選択して、「作成」ボタンをクリックしてください。

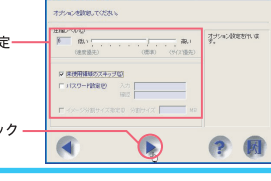


2-6 下のメッセージが表示されたら、先ほど作成した「リストア用起動ディスク」をフロッピードライブに挿入して「OK」ボタンをクリックしてください。



2-7 ブートイメージファイルが作成されると、情報のメッセージが表示されるので、「OK」をクリックしてください。

2-8 オプション指定の画面が表示されます。圧縮率やパスワードなどを必要に応じて設定し、「OK」をクリックしてください。(特に設定しなくても、バックアップは可能です)



■付属ソフトウェアに関するお問い合わせ

「PowerProducer 2.0 Gold for Logitec (AC-3)」「PowerDirector 3 SE Plus」「PowerDVD 5 デジタル放送対応版 for OEM」

■お問い合わせ

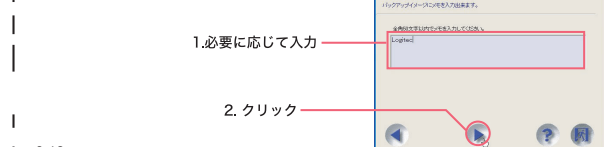
サイバーリンク株式会社へお問い合わせください。お問合せ先につきましてはサイバーリンク株式会社のホームページをご参照ください。

<http://www.cli.co.jp/>

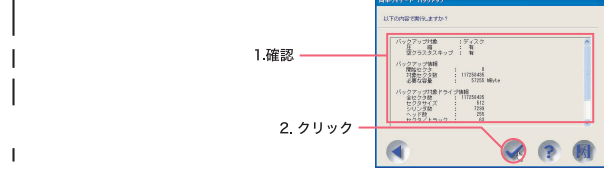
■ユーザー登録

上のサイバーリンク株式会社のホームページよりサポートコーナーに移動し、オンラインユーザー登録画面でお名前、CD-Key等必要な情報を入力し登録を行ってください。

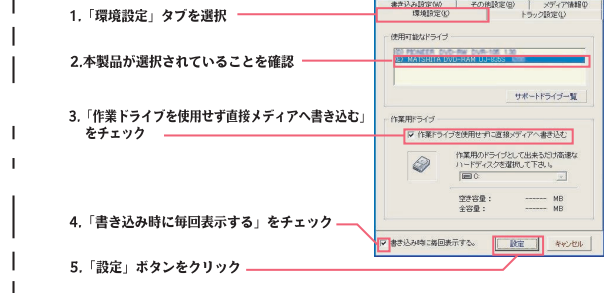
2-9 必要に応じてメモを入力し「次へ」ボタンをクリックします。(特に入力しなくてもバックアップはできます)



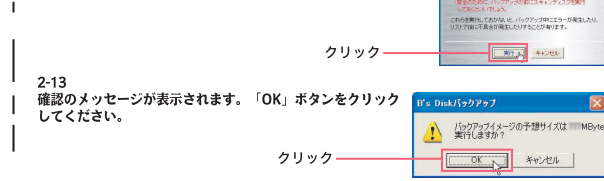
2-10 確認の画面が表示されます。内容確認後、チェック「レ」ボタンをクリックしてください。



2-11 環境設定画面が表示されます。「環境設定タブ」内で「使用可能なドライブ」に本製品のドライブ名「MATSHITA DVD-RAM UJ-835S」が選択されていることを確認して、以下のように設定を行ってください。

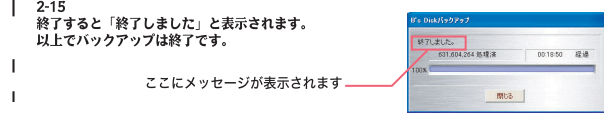


2-12 右の画面が表示されます。注意事項を確認し、本製品にメディアをセットして、「実行」ボタンをクリックしてください。



2-13 確認のメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

2-14 バックアップが開始されます。バックアップ中は、進行状況がパラメータ表示されます。



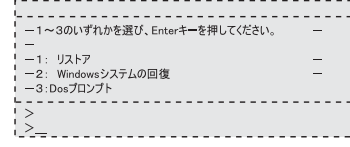
2-15 終了すると「終了しました」と表示されます。以上でバックアップは終了です。

注意:
※バックアップ中は、ほかのアプリケーションを開いたりしないでください。
※バックアップ時間は、ディスク容量や圧縮レベル、パソコンのスペックに依存しますが、最低でも数十分はかかります。
※バックアップ中にセクタの読み込みエラーがあった場合、そのセクタアドレスの一覧が表示されます。これらのセクタのデータはバックアップされませんので、リストアを実行しても該当セクタ上に存在するファイルは復元できません。スキャンディスクまたはエラーチェックを実行してから一度バックアップを実行すると改善されることがあります。

リストアについて

作成したメディアと起動用フロッピーディスクを使ってリストアを行う場合は以下の手順をご参照ください。

- ①パソコンの電源がOFFの状態ですべての起動ディスクをセットします。
- ②パソコンの電源を入れます。
- ③以下のメッセージが表示されたら、キーボード上で「1」キーを押して「Enter」キーを押します。



④バックアップイメージ復元プログラムが起動します。「処理を選択してください。」と表示されるので、「1」のカーソルで、「>リストア」を選択し、「Enter」キーを押してください。

※起動するまで、しばらく時間がかかる場合があります。

⑤ドライブ選択画面が表示されるので、本製品のドライブ名を選択し、「Enter」キーを押してください。

⑥右のメッセージが表示されたら、作成済みのリカバリー-DVD・CDメディアをセットして「スペース」キーを押してください。

⑦右のメッセージが表示されたら、「はい」を選択して、「Enter」キーを押してください。

⑧バックアップログが表示されます。内容を確認して、「Enter」キーを押してください。

※パスワードを設定した場合にはこの後、パスワードの入力画面が表示されますので、設定したパスワードを入力してください。

⑨バックアップしたディスク内に複数のパーティションが存在する場合は、下の画面が表示されます。「ディスク全体をリストアする」を選択して、「Enter」キーを押してください。

⑩リストア先のディスクを選択する画面が表示されるので、正しいディスクを選択し、「Enter」キーを押してください。

⑪確認の画面が表示されます。リストアを実行してよければ、「はい」を選択し、「Enter」キーを押してください。

⑫リストアが完了すると、終了のメッセージが表示されますので、「Enter」キーを押してください。

⑬右の画面が表示されますので、「↓」キーを押して終了を選択し「Enter」キーを押してください。

⑭再起動を確認するメッセージが表示されますので、「リストア用起動ディスク」をフロッピーディスクドライブから取り出して、「Enter」キーを押してください。